

【庄内町】の部活動改革の取組み

自治体の現状と課題

庄内町においては、2校の公立中学校があり、生徒数416人で19の部活動や保護者会支援クラブが活動している。そうした中で、生徒数の減少と、それに伴う教員の減少により、大会に出場できなかったり、活動の選択肢が少なく、やりたい活動ができなかったりという課題が年々顕著になっている。こうした背景に伴う部活動改革の必要性については、徐々に理解を得つつあり、地域クラブへ移行する団体も増えてきている。しかしながら、その改革の仕組みの複雑さ、将来的な方向性や運営・金銭的な負担増への不安感を抱く関係者も多く、一層の理解を求めていく必要がある。

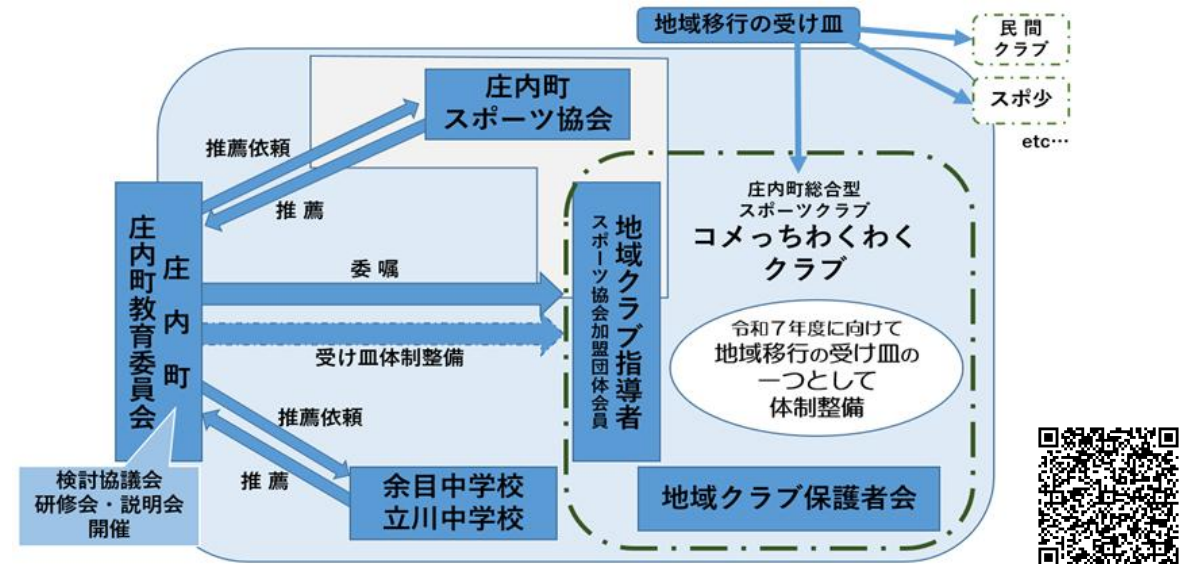
地域クラブ活動等の概要

中学校数	2校	全生徒数	416人
域内の部活動数	19部	実施した地域クラブ数	13クラブ
全体の指導者数	50人	全体の運営スタッフ数	—
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ、民間事業者		
主な種目	野球、卓球、サッカー、ソフトボール、陸上、バドミントン、柔道、体操、合唱、剣道、バレーボール、バスケットボール		
平均的な活動回数	20回/月	年間平均参加生徒実数	3年：5人/クラブ 2年：4人/クラブ 1年：5人/クラブ
参加会費	各部・クラブによる	主な活動場所	余目中学校、立川中学校、総合体育館 他

地域展開関連の取組・成果

- 検討協議会／スポーツ・文化活動関係団体、学校、地域総合型スポーツクラブ、指導者及び保護者等で構成する検討協議会の設置。
- 指導者確保と研修会の開催／スポーツ協会や学校との連携による地域クラブ指導者の確保と、指導者資質向上を目的とした研修会の開催。
- 受け皿体制整備／町主導の受け皿として「庄内町総合型スポーツクラブ コメっちわくわくクラブ」の体制整備。
- 地域クラブ登録制度と支援／庄内町中学生地域クラブ登録制度、庄内町中学生地域クラブ応援交付金の創設、施設使用料や町営バス減免。

運営体制図・ロードマップ (自治体独自)



【庄内町】の部活動改革の取組み

活 動 の 様 子

コメっわくわくクラブ中学生クラブコース（陸上コース）



庄内町中学校地域クラブ指導者等研修会



庄内町部活動改革説明会

